

SDGs 達成に向けた取組み

「持続可能な農業」の実現に向けて



目的・背景

経営理念：「革新的な農業経営で、最良のウェルビーイングを追求し、たくさんの喜びと新しい価値を創造する」
当社は「持続可能な農業」の実現に向けて、農業の国際規格であるグローバル GAP 認証の維持更新に取り組んでおります。社員一人一人が、お客様・取引先・社員とその家族、および地域と農業界に喜んでいただけるように取り組み、SDGs の実現を目指してまいります。

具体的な取組内容

1. 食品安全・環境保全・労働安全に基づく、品質の良いみかんを安定して栽培・グローバル GAP 認証の毎年更新を継続する
2. 農業機械の電動化を推進し石油燃料を 80%削減するため電動の草刈り機・背負い動噴・耕運機・チェーンソーを導入、ドローンによる農薬散布開始
3. 地元企業と連携して地元の食材を利用した商品開発、および販売を推進・商品数の拡大 (26 点 → 100 点) 商品数：30 点 7 次産業化の新商品開発

成果

1. 更新済
2. 農業機械の電動化を推進し石油燃料を 80%削減するため電動の草刈り機・背負い動噴・耕運機・チェーンソーを導入、ドローンによる農薬散布開始、請負散布も実施済
3. 地元企業と連携して地元の食材を利用した商品開発、および販売を推進・商品数の拡大 (26 点 → 34 点) 7 次産業化の新商品として、塩みかんの鯛カレーを開発

担当者の思い

今後も継続して取り組んでまいります。

〈代表取締役 宮本 泰邦〉

